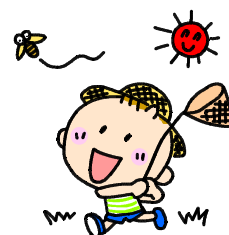




夏の過ごし方

健全な成長の為に



来週20日(火)は終園式です。

あっと言う間の一学期だったと思います。コロナ禍で通常通りの活動が難しい状況でしたが、「できるだけ日常生活を維持しよう」と工夫を凝らして指導してまいりました。

中止や延期になった行事はありましたが、保護者の皆様のご理解・ご協力を賜りながら、「子ども達の日常生活」は守ることはできたのではないかと考えています。ふと見せる子ども達の真剣な表情や満面の笑顔に、成長の一面を感じられるようになってきました。

2学期を充実した時期にする為、子ども達の生活で気をつけさせたいことを6点ほど。

- ①早寝早起きをしよう。
- ②暑さに負けず、夏ならではの遊びをしよう。
- ③交通事故に気をつけよう。
- ④見知らぬ人に誘われてもついていかない。
- ⑤お家の人や近所の人に元気に挨拶をしよう。
- ⑥お手伝い表を作り、仕事をする事や約束することなどを少しずつ身につけよう。
(⇒新聞とり, 食事の配膳・片付け, 玄関掃除, 動物の世話など)

「〇〇しよう」は、
「〇〇させましょう」
「〇〇させてください」
という意味でもあります。

ご理解・ご協力お願いいたします。

非認知能力とは・・・

「学びに向かう力や姿勢」とも言い表せるでしょう。目標や意欲、興味・関心をもち、粘り強く、仲間と協調して取り組む力や姿勢が中心になるとお考えください。

①～④は命を守り健康を維持する為のこと。

⑤は社会人としてのマナーですね。

⑥は「非認知能力」を育てる為にとっても大切な手段となります。

就学前のこの時期、子ども達は「乾いたスポンジ」のような吸収力を備えています。「知・徳・

体」バランス良く「たっぷり水を注いであげたい」ものですね。言葉がけ・関わり方一つで「学びに向かう力」の定着が変わってくるものです。健康・安全を守りつつ、しっかりお手伝いに取り組みさせてみてください。

題材(動物など)そのものになりきって、楽しく全身の動き(跳ぶ, 回る, ねじる, 這う, 素早く走るなど)で踊ることを第一に取り組んでいます。



♪全体リズム♪

「全体リズム」と銘打っていますが、二部に分けて行いました。

二部制とはいえ、三色の帽子が交じって元気に活動する姿は、見ていて安心、かつ微笑ましいものです。

光る泥だんご作りなど、子ども達の日々の活動の様子は、「はいチーズ」や「Facebook」にアップしていますので、そちらをご覧ください。



ピアノに合わせて、踊る・走る・跳ぶ・止まる。みんな笑顔です。



先日、帯広の森幼稚園の分園に通っている2歳児さんが来園しました。年少組さんとホールで交流したのですが、りす組ひよこ組のアテンドは完璧でした。

普段は一番小さい組の彼らが、しっかりとリードしている姿はとても立派でした。「相手意識」は子どもを成長させるのですね。

7月1日付けで調理員として採用になった伊藤寿代さんです。

小さな託児所の給食調理員を2年ほど勤めてまいりました。優しい栄養士さんとベテランスタッフさんたちに教えていただきながら、日々勉強し美味しい給食をお届けできるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願ひします!

